

# ロング・ライフ だより

○発行所○  
 社会福祉法人ライフ・タイム・福島  
 特別養護老人ホームロング・ライフ

◎発行人◎  
 広報委員会  
 福島市松川町字産子内1-1  
 ☎024-567-5800

## 新年度を迎えまして



施設長  
 久保田 尚子



風薫るすがすがしい季節となりました。

日頃よりご利用者様をはじめ、家族様、地域の皆様には、温かいご支援とご協力を賜り心より厚く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の中で、新年度を迎えることになりました。当法人としては、感染拡大の予防対策としてでき得る対策を講じながら、また、利用者様家族様のご理解・ご協力をいただきながら、サービスの提供に努めております。一日でも早い収束を願いながらの毎日ではあります。ご利用者様、家族様への安心・安全を確保するため、これからも皆様のご協力を賜りながら、職員一丸となり取り組んで参ります。

また、当法人も三〇年という節目の年を迎えます。令和元年度には、既存建築物省エネ化推進事業補助金を受けまして、ロングライフ省エネ大規模改修工事を行いました。環境にやさしく、そしてご利用者様にはより快適な環境で過ごしていただけるようになりました。これからも利用者様の笑顔と安全・安心のため、地域に根ざした施設作りに取り組んで参りたいと思っております。

今後とも利用者様、家族様、そして地域の皆様には変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年度の挨拶といたします。



### 皆様感謝しています 寄贈コーナー



公益財団法人 遠藤医療福祉助成財団助成事業様から寄贈されました。



さくら・ナーセリー様より、色とりどりのパンジーを寄贈されました。



福島市立松陵中学校生徒の皆様から寄贈されました。

# 当法人の新型コロナウイルス感染予防対策

2月、政府の発表の翌日から緊急会議を開催し、新型コロナウイルス感染予防の為、職員一丸となつて感染予防及び新型コロナウイルスを完全にシャットアウトをする為に取り組んで参りました。

状況が目まぐるしく変化に対応して、毎週緊急会議を開催し、対応している状態です。

毎日2回の検温と職場内の消毒、換気を徹底して行つております。手洗い、咳エチケット等の基本的な事も欠かさず行つています。

自分と大切な人の命、子どもからお年寄りまで多くの人の命を守りたために「責任」ある行動を致します。

## NO!! 3密

3つの **密** を避けて行動を

- 1 換気の悪い **密** 閉空間
- 2 多くの人の **密** 集する場所
- 3 近距離での **密** 接した会話

当法人においては、感染拡大の予防対策として、職員の出勤前の体温測定、3つの密「密閉」「密集」「密接」の制限、咳エチケット、手洗い・消毒の徹底、ミーティング・会議等の簡略化など、でき得る対策を講じております。

新型コロナウイルスについての情報も変化していきますので、随時、必要に応じて皆様へご連絡させていただきます。

## 面会自粛をお願いする期間 令和2年2月25日～ 未定

## 面会自粛のお願い

現在、全国的に新型コロナウイルス感染が拡がっています。体力が低下している高齢者の方が感染すると、重症化する恐れがあります。私達、施設職員は入所されている皆様が安全な生活を送れるよう、感染予防を厳重に行っています。そのため、緊急やむを得ない場合を除き面会をご遠慮させていただいております。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

また、面会自粛の旨、ご親戚・ご友人の方へお知らせいただきますよう、重ねてお願い致します。



## リブレ松川さんと 合同マスク作りを行いました



ロングライフ事務所受付に、飛沫感染対策アクリルパーテーションを設置させていただきました。ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。

◆感染が疑われる場合の相談・連絡先◆  
□帰国者・接触者相談センター

**感染が疑われる場合は、医療機関を受診する前に連絡をする**

□平日の時間内の連絡先  
受付時間は、平日、午前9時から午後5時までです

- ・ 県北保健所（県北保健福祉事務所） 024-534-4108
- ・ 福島市保健所 024-535-8662



# グループホーム フクチャンち

今回は、フクチャンちから見える神社の桜や庭園に咲いている色とりどりの花を見ながら、外で利用者様・職員で沢山のランチを堪能しながら楽しい一時を過ごしました。



日清さんとモスバーガーとのコラボ企画、「みんなの日曜日」にて、2回目のハンバーガーができました。「前回食べて美味しかったから、また食べたいと思ってた」という方もおり、楽しい昼食の時間でした。

## 特別養護老人ホーム ロング・ライフ



## 地域包括ケア施設 ライフ吉井田

今年のお花見は、新型コロナウイルス感染症防止のため、4月上旬に少人数で天気の良い日を選んでドライブにお出かけしました。例年通り、桜つつみ公園、あづま運動公園の桜はみごとで、利用者様も外に出て満開の桜を堪能しました。面会制限が続く中、青空と桜を眺め、良い気分転換になったのだと思います。



## 地域包括支援センターの 役割について

## 福島市松川地域 包括支援センター

**地域包括支援センターの職員は？**

- 主任ケアマネジャー
- 社会福祉士
- 保健師などの専門職です。これらの専門職が連携して取り組みます。

**お休みは？**

- 土曜日
- 日曜日
- 国民の祝日に法律に規定する休日
- 12月29日から1月3日まで

**相談方法は？**

- 電話相談
- 訪問相談
- 来所相談
- ※まずはお電話でご相談ください。
- ※相談料は無料です。

**相談時間は？**

午前8時30分から  
午後5時まで

包括支援センターは、高齢者の方の健康や生活、介護、福祉、認知症等に関するさまざまな相談窓口です。ケアマネジャー、保健師等、社会福祉士が中心となっており、皆様の支援を総合的にを行います。どこに相談したらいいのか分からないといった悩みもご相談下さい。相談内容に応じた適切なサービスや制度の利用を紹介します。例えば、足腰が弱ってきて心配という方には、地域で行っているいきいきももりん体操の紹介や健康教室への参加を勧めたり、介護保険のサービスの利用申請のお手伝いを行います。

また、物忘れが多くなってきた、一人暮らしなのでお金の心配があるとか、悪質な訪問販売の被害に遭ったが、誰にも相談できないといった場合に、高齢者の権利を守るための支援を行います。秘密は厳守します。

そのほか、認知症の方が安心して暮らせる街を目指して、認知症OSネットワーク模擬訓練を行っています。まずは、お気軽にご相談ください。

# 新入職員紹介 令和2年1月以降に入社された方です。(順不同)

**氏名：渡邊 日菜子**  
 所属：ライフ吉井田看護小規模  
 資格：介護職員初任者研修

**自己紹介**  
 看護小規模での仕事は初めてなので、色々教えていただきながら、早く覚えられるよう頑張ります。

**氏名：遠藤 美保**  
 所属：訪問看護ステーション  
 資格：看護師

**自己紹介**  
 一人一人を大切に地域と共に支えていきたいと思っております。宜しくお願ひ致します。

**氏名：齋藤 瑛基**  
 所属：ロング・ライフ  
 資格：情報処理検定3級

**自己紹介**  
 早く介護の仕事を知って、皆様の役に立つように頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。

**氏名：齋藤 純子**  
 所属：ロング・ライフ  
 資格：介護福祉士

**自己紹介**  
 千葉県から参りました。環境にまだ慣れていませんが、一日も早く職場に慣れていきたいと思ひます。

**氏名：三瓶 聡子**  
 所属：松川地域包括支援センター  
 資格：看護師

**自己紹介**  
 介護の世界は分からない事だらけですが、色々勉強しようと思ひます。宜しくお願ひします。

**氏名：物江 圭**  
 所属：松川地域包括支援センター  
 資格：看護師

**自己紹介**  
 包括での仕事経験を活かして、利用者様の気持ちに寄り添いながら取り組んでいきたいと思ひます。

**氏名：橋内 七重**  
 所属：松川地域包括支援センター  
 資格：看護師

**自己紹介**  
 利用者様の身体面だけでなく、心のケアも行えるように努めていきたいと思ひます。

**氏名：橋本 健司**  
 所属：フクチャーンち通所介護事業所  
 資格：介護福祉士

**自己紹介**  
 利用者様の顔と名前を早く覚え、笑顔あふれるデイサービスに出来るよう頑張ります。



令和2年4月21日(火)、入所検討委員会が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止から第三者委員のお二人からは事前に文書にて意見を頂き、検討致しました。

資料に基づき、家族状況・在宅介護の状況、また緊急性はあるか等を踏まえて、委員会で報告し入所順位の決定を行っています。

第三者委員の方より、大変な時期ですが地域住民の安全・安心のために、ご尽力いただきますよう宜しくお願い致しますと頂戴しました。

特別養護老人ホーム  
入所判定委員会

## 社会福祉士国家試験 合格いたしました



ライフ吉井田  
看護小規模多機能型居宅介護事業所  
管理者 星 拓大朗

この度、第32回社会福祉士試験を受験し、合格する事が出来ました。昨年4月からの通信教育を受講し、一生懸命勉強してまいりました。

社会福祉士とは、病気や障がい等により、日常生活に支障がある方の相談を受けて様々な制度や資源の活用を提案し、共に歩んでいく専門職です。資格を取ったからゴールではなく、ここからがスタートと考え、あなたに相談して良かったと思つていただけるよう、今後も様々な知識・技術を取り入れながら、地域の方々やご家族様、他職種と共に利用者様の支援を行っていきます。

### 編集後記

新型コロナウイルスが世界中で蔓延しています。外出する機会が減り、家での生活時間が長くなると運動不足になる可能性があります。スクワットなど簡単に出来る運動を日々継続して、この難関をみんなで乗り切りましょう。

広報委員会